

令和5年度 第7回・第8回
岡崎市民会館

サロンコンサート

2024.1.23(火) 音の扉をひらく瞬間
～ピアノとヴァイオリンの調べへ～
開演13:30 [開場13:00]
EMERGE -B5-

2024.2.27(火) 冬の足跡と春の足音
～季節の移ろいを名曲と共に～
開演13:30 [開場13:00]
トリオ・ハイム

岡崎市民会館 あおいホール
〒444-0072 愛知県岡崎市六我町字前崎15番地1

◆入場料 500円(高校生以上) ◆定員 78名(先着順)

お問い合わせ 岡崎市民会館 TEL: 0564-21-9121 FAX: 0564-21-6973

出演者コメント

今回私たちは、ちょうど季節の変わり目に演奏会をさせて頂けることになり、「冬の足跡と春の足音～季節の移ろいを名曲と共に～」というタイトルのもと、冬と春にまつわる名曲を演奏いたしました。2台のヴァイオリンとピアノという編成は珍しく、その編成オリジナルの曲はプログラムの中で一曲しかなく、その他の曲は歌の楽譜を用いたり、他の楽器のパートを拾って弾いたりして工夫をしました。

アンコールは、フォーレ作曲 レクイエムより「ピエイエズ」。元旦の能登半島地震で被災された方に祈りを捧げました。会場の雰囲気から、お客様の気持ちとひとつになれていたように感じました。終演後は、演奏を楽しんで頂けたご感想や、多くの励ましのお言葉を頂き、今後の活力になりました。

私たちのグループ名「トリオ・ハイム」の”ハイム”とはドイツ語で”故郷”という意味です。今は岡崎から離れて暮らしているメンバーもいますが、また岡崎で演奏を披露できる日を楽しみにしております。今後もお互いに切磋琢磨し、グループとして成長して行きたいです。

いつもご指導して下さる協会の先生方、会館のスタッフの方々、本当にありがとうございました。

トリオ ハイム



